

「小名浜の新たな魅力創造事業」かわら版



第4回 交通部会を開催しました！

第4回 交通部会の概要

【日 時】平成 27 年 8 月 11 日（火） 【場 所】まちづくりステーション小名浜
【参加者】交通部会員：18 名出席（地元住民・事業者・各行政機関のみなさん）

部会の流れ（平成26～27年度）

1. 交通の現状・問題・課題の共有
(想定される錯綜は?)
- ↓
2. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討①
(問題・課題に対するアイデアの具体化)
- ↓
3. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討②
(問題・課題に対するアイデアの具体化)
- ↓
- H26
- H27
4. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討③
(施策をどのように実現する?) ←今回
- ↓
5. とりまとめ

第4回部会の議題・流れ

施策をどのように実現する？

- ①情報共有・経過報告
 - 観光シーズンにおける「迂回路への誘導」実証実験
 - アクアマリンパーク各施設間の駐車場連携に係る検討経過
- ↓
- ②「広域アクセスマップ」「駐車場案内マップ」づくり（意見交換）



「迂回路への誘導」に向けた実証実験について

8月14日、15日に「迂回路への誘導」に関する実証実験を実施しました！

【調査の目的】 立て看板の設置による迂回路（神白方面）への案内誘導効果を検証する。

【調査実施日】 立て看板なし：8月14日（金）、立て看板あり：8月15日（土）

【調査方法】 アクアマリンパーク前の交差点で交通量調査を行い、両日の交通量を比較

して誘導効果を検証する。



【立て看板設置位置】



【小名浜平線の設置看板（平方面より）】



【小名浜小野線の設置看板（湯本方面より）】



【アクアマリンパーク前交差点での交通量調査風景】

調査結果は、
次号に掲載予定です！



「駐車場連携」に向けた実証実験について

駐車場の「満・空情報」の把握に関する基礎調査を実施します！

【調査の目的】 アクアマリンパーク各施設間の駐車場連携（満・空情報の共有）と情報発信方法について検証する。

【調査実施予定日】 9月21日（月）、22日（火）

【調査方法】 調査員が場内を巡回し、駐車場の満・空状況を把握・整理する。人員数の違い（1名～複数名）による、満・空情報の更新頻度変化を調査する。



「広域アクセスマップ」「駐車場案内マップ」づくり

各マップを作成する際の、基本的な考え方(視点)について意見交換をしました！

意見交換の結果を踏まえ、各マップの作成を進めます！



【意見交換用のマップ】

「広域アクセスマップ」における主な意見

- 主要交差点の案内標識や、経路上の目印となる沿道施設の写真やイラスト等を示した方が分かり易いのでは。
- 「迂回路の利用」や「公共交通の利用」を啓発する情報を示してはどうか。
- 例年の渋滞状況など、迂回路の利用を促す情報を入れてはどうか。

「駐車場案内マップ」における主な意見

- 汐風竹町通りなどの細街路が抜け道だと思われない工夫が必要では。
- 障害者等が利用する駐車スペースの台数表示が必要では。
- 「公共交通の利用」や「駐車場マナーの向上」を啓発する情報を入れてはどうか。

ご意見・
お問合せ

福島県いわき建設事務所

〒970-8026 いわき市平字梅本 15 番地

電話：0246-24-6143

担当：企画調査課 安齋、佐藤